

平成 28 年度幼児教育の推進体制構築事業成果報告書（概要）

1. 調査研究テーマ

- (ア) 「幼児教育アドバイザー」育成・配置に関する調査研究
- (ウ) 幼児教育の質の向上を図るために必要な推進体制に関する調査研究

2. 平成 28 年度に実施した主な調査研究内容

(1) アドバイザー訪問施設数（平成 29 年 3 月 31 日時点）：

幼稚園			うち、幼稚園型 認定こども園			幼保連携型 認定こども園			保育所		うち、保育所型 認定こども園		地方裁量型 認定こども園		小学校
6/6			0/0			1/1			14/14		0/0		0/0		14/14
園	園	園	園	園	園	園	園	園	所	所	園	園	園	園	校
国	公	私	国	公	私	国	公	私	公	私	公	私	公	私	
0/0	2/2	4/4	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	1/1	4/4	10/10	0/0	0/0	0/0	0/0	
園	園	園	園	園	園	園	園	園	所	所	園	園	園	園	

※アドバイザー配置人数：2人

※アドバイザーの最終経歴：公立幼稚園長経験者、小学校長経験者

(2) センターの設置：

- ・ 設置年度：平成 28 年度 4 月より
- ・ 設置形態：部署間連携により代替

(3) その他幼児教育の質の向上を図るために必要な推進体制に関する調査研究

- ・ 保・幼・小のなめらかな接続をめざして指導内容・指導方法を明確化するため、「接続期のカリキュラム」を作成する。
- ・ 研修の機会の充実を図る。

3. 成果

(1) アウトプット

- ・ 「幼児教育アドバイザー」を 2 名配置し、全ての幼稚園・保育所（園）・認定子ども園を訪問した。2 名が一緒に巡回訪問するようにし、アドバイザーそれぞれの気づきを共有した上で、それぞれの経験を生かした指導助言を行った。
- ・ 「幼児教育の推進体制構築事業実行委員会」及び「公立 2 園合同研修会」での議論により、「しっかりつなぐ育ちのバトンカリキュラム」（試行版）を作成し、市内の幼稚園・保育所（園）・認定子ども園の教員・職員、小学校教員、市教育委員会及び福祉子ども部の関係者等に配布した。
- ・ 研修会や研修講座を企画し、幼児教育推進に係る教職員の研修機会の充実を図った。
 - 幼児教育研修講座Ⅰ（8月8日）
鳴門教育大学 木下 光二 教授
「保幼小接続カリキュラムの可能性」→講師体調不良のためキャンセル
 - 幼児教育研修講座Ⅱ（8月24日）
三重大学教育学部研究職 富田 昌平 准教授
「保幼小の連携」～保幼小の滑らかな接続を図るために～
 - 公立 2 幼稚園合同研修会（10月26日）
「幼児教育の推進体制構築事業」概要と接続期のカリキュラムについて
 - 幼児教育スキルアップ研修（12月19日・2月28日）
（株）アルティアセントラル スーパーバイザー 福山カレン
「幼稚園におけるレッスンプランの組み立て」

○幼児教育の推進体制構築事業研修会（3月3日）

調査研究事業報告

「しっかりつなぐ育ちのバトンカリキュラム」（試行版）について

講演：鈴鹿大学短期大学部 田口 鉄久 教授

「保育所・幼稚園・認定こども園と小学校との連携」

(2) アウトカム

- ・ 幼児教育アドバイザー2名による保・幼・小の巡回により、市内の接続期の幼児・児童の状況を把握し、カリキュラムの作成に活かしていくことができた。また、アドバイザーの指導助言により、幼稚園・保育所（園）の保育士・教員が「育てたい子どもの姿」を明確にした保育・教育を意識するようになるとともに、幼児期教育と小学校教育の円滑な接続について考えることができるようになった。
- ・ 「幼児教育の推進体制構築事業実行委員会」及び「公立2園合同研修会」では、現場での実践から得られた有効な指導内容・指導方法・手立てを「接続期のカリキュラム」作成に反映させることができた。接続期のうち、5歳児における重点内容については何度も検討し精選することができた。
- ・ 先進地視察（福井県）で好事例に学ぶことにより、「接続期のカリキュラム」作成及び、幼稚園・保育所（園）現場での幼児教育の実践に活かすことができた。
- ・ 保育士・幼稚園教諭・保育教諭・小学校教諭がともに学ぶ研修会を実施することにより、保育士・教員に幼児教育と小学校教育の接続に関する取り組みの重要性を周知することができるとともに、幼・保・小での連携した取組への意識を高めることができた。

4. 上記を含めた、平成29年度の実施計画

- ・ 幼児教育アドバイザーが市内すべての小学校・幼稚園・保育所（園）を巡回して、相互の職員への指導・助言を行う。
 - 巡回対象：公私幼稚園・公私保育所・認定こども園
 - 巡回対応：幼児教育アドバイザー2名
 - 巡回の形式：定期訪問・公開保育・園内研修（派遣要請要）
- ・ 「しっかりつなぐ育ちのバトンカリキュラム」（試行版）については、モデル幼稚園（保育所）にて試行実施をしながら、確定版作成に向けてプロジェクト会議にて検討作業を進める。
 - モデル園（名張幼稚園・桔梗南幼稚園・錦生保育所）によるカリキュラムの実施開始
 - カリキュラムの実施とプロジェクト会議による事例検討
- ・ 研修機会の充実を図る。
 - 幼児教育研修講座の実施
 - 園内リーダー研修会の実施
 - 小学校教員対象研修会の実施